

しんぶん赤旗

- 日刊紙 3,497円/月
- 日曜版 823円/月



2016年7月3日 第504号
 日本共産党上伊那地区委員会
 伊那市狐島 TEL0265-72-2465
 日本共産党 辰野町委員会
 辰野町宮木2629 TEL41-1388

かつてない野党共闘で選挙戦始まる =各地で共同の宣伝活動=



比例候補が訴えた伊那市での演説会

6月18日伊那県民文化会館で、日本共産党演説会が開催されました。

井上さとし参議院議員は、先日の安倍首相が県内5ヶ所で、首相としての品位を

共闘の流れと激変している選挙戦を紹介。

「長野選挙区は大激戦、

先日の安倍首相が県内5ヶ所で、首相としての品位を

オール上伊那応援団辰野はスタンディング

6月18日オール上伊那・杉尾ひでや応援団は上伊那6か所で街頭宣伝を行いました。辰野では豊南短大前の沿道で行いました。野党統一候補を応援する各政党・市民団体・個人23名が駆けつけのぼり旗やポスターを

掲げました。8人がマイクを握り訴えました。78歳の女性は「今回の選挙は日本の進路の分かれ目。戦争への道か平和への道か。ぜひ皆さんと力を合わせ平和でありつづける道の選択を」と訴えました。



豊南短大前でのオール上伊那一斉行動

6月24日は唐澤ちあき比例区候補が役場前で訴えました。小雨も降り始める中の街頭演説となりましたが多くの人が駆けつけ、また通行中の車から手を振ってくれる方もいました。

唐沢比例候補は役場前で

「本当に困った人の声に耳を傾け、安全や暮らしを保障するの

疑うような反共攻撃と争点隠しに終始した演説は、焦りの現れ、追い詰められているのは安倍自公政権、情勢の激変を確信に勝ち抜こう」と訴えました。

たけだ良介比例候補は、三児の親として戦争法を必ず廃案に追い込み「日本の若者を誰一人も戦場に行かせない」と力強く決意を語りました。「どこへ行っても安倍暴走政治への怒りは渦巻いている。不可能と言われた野党共闘の実現、市民と野党がスクラムを組み、必ず安倍自公政権を少数派に追い込もう」と呼びかけ

ました。唐沢ちあき比例候補は、草の根の活動に支えられている党の選挙戦を紹介、心にしみる訴えは参加者の共感を呼びました。

有坂ちひろ衆議院5区予定候補も中小業者を廃業に追い込む消費税増税を止めさせ、若者が希望を持てる社会実現に奮闘する決意を表明しました。

辰野から参加した80代の女性は「どの候補も良い話だった。私もできる範囲でがんばります」と感想を寄せてくれました。

杉尾さん、辰野で街頭演説



デリシア前での杉尾候補の街頭演説

22日公示日の夕方6時、野党統一候補の杉尾ひでやさんがデリシア前で街頭演説。オール上伊那杉尾ひでや応援団

だった杉尾さんは、話も歯切れがよく、「定年前の58才、退路を断って立候補した。安保法の強行採決で腹が固まった。戦争への道を許してはいけない。力をあわせれば、自民党に勝てる。命がけでたかう」と熱く訴え、今の政治に傍観者ではいられないとの決意に大きな拍手が湧きました。

★今後の日程

- 7月4日 町議会 全員協議会
- 7月6日 町議会 福祉教育常任委員会
- 7月9日 原水爆禁止平和行進 16:00 辰野町役場
- 7月10日 参議院選挙 投票日

農業や暮らしの破壊、若者の実態などを語り、安倍暴走政治をストップするため、野党共闘を推し進めている日本共産党の比例区での大躍進を訴えました。